

[名] 内訳：

問6 即日検査に使用する部屋割りについてお知らせ下さい。

記入例： [3室] 内訳： 1室 事前説明、即日検査結果の通知、
確認検査結果の通知
1室 採血
1室 検査

(何通りかの場合がございますらすべての場合についてご記入下さい。)

[室] 内訳：

問7 受検者の待時間利用状況についてお答え下さい。（該当するものをすべてマルで囲む）

1. パンフレットを見てもらっている。
2. ビデオを見てもらっている。
3. 相談を受けている。
4. 特になし
5. その他（ ）

問8 保健所のホームページで HIV 検査についての項目をもうけ即日検査についての情報提供を行っていますか？

1. 行っている。
2. 行っていない。
3. その他（ ）

問9 上記ホームページの他にこれまで貴保健所での即日検査の実施についての案内は次の内どれで行ったことがありますか？（該当するものすべてをマルで囲む）

1. テレビ
2. ラジオ
3. 新聞
4. 広報誌
5. ポスター
6. 冊子
7. 講演会等の集い
8. その他（ ）

問10 HIV 即日検査の実施を広く周知させるためにはどのような手段が最も効果的だと思いますか？（1つだけマルで囲む）

1. テレビ
2. ラジオ
3. 新聞
4. 広報誌
5. ポスター
6. 学校教育
7. インターネット
8. その他（ ）

問11 保健所で即日検査を実施するまでの準備段階で困難を感じた点は次のどれですか？（複数回答可）

1. 人員確保
2. 使用する部屋の確保
3. 廃棄物処理等のリスク管理
4. 事業の広報活動
5. 特になし
6. その他（ ）

問12 陽性判定者出現時にはその受検者を医療機関に紹介するために保健所管内の医療機関（専門医）または近隣の医療機関（専門医）と協議を行いましたか？

1. 行った。
2. 行っていない。
3. 不明
4. その他（ ）

問13 北海道でもHIV検査と同時にクラミジアや梅毒などのSTD検査を導入すべきだと思いますか？

1. はい
2. いいえ
3. どちらとも言えない
4. その他 ()

問14 現在、貴保健所で実施している即日検査で受検者のプライバシーは十分確保できていると思いますか？

1. 十分に確保できている。
2. 十分には確保できていない。
3. 全く確保できていない。
4. その他 ()

<確保できていない場合> どのような点が確保できていないと思いますか？
以下にご記述下さい。

問15 以前の検査体制と比較して即日検査を実施することでHIV検査サービスは向上したと思いますか？

1. 向上したと思う。
2. 向上したとは思わない。
3. どちらともいえない。
4. その他 ()

問16 即日検査は北海道で実施していますが他の自治体でも普及して導入されることについてどう思いますか？

1. 早くに導入すべきである。
2. 慎重に導入すべきである。
3. 導入には反対である。
4. その他 ()

問17 結果の通知状況についての質問です。

平成15年度と平成16年度で結果を通知した受検者数がわかりましたらお答え下さい。

平成15年度：

- ・検査を受けた受検者数 (名)
- ・検査を受けて結果を通知した受検者数 (名)

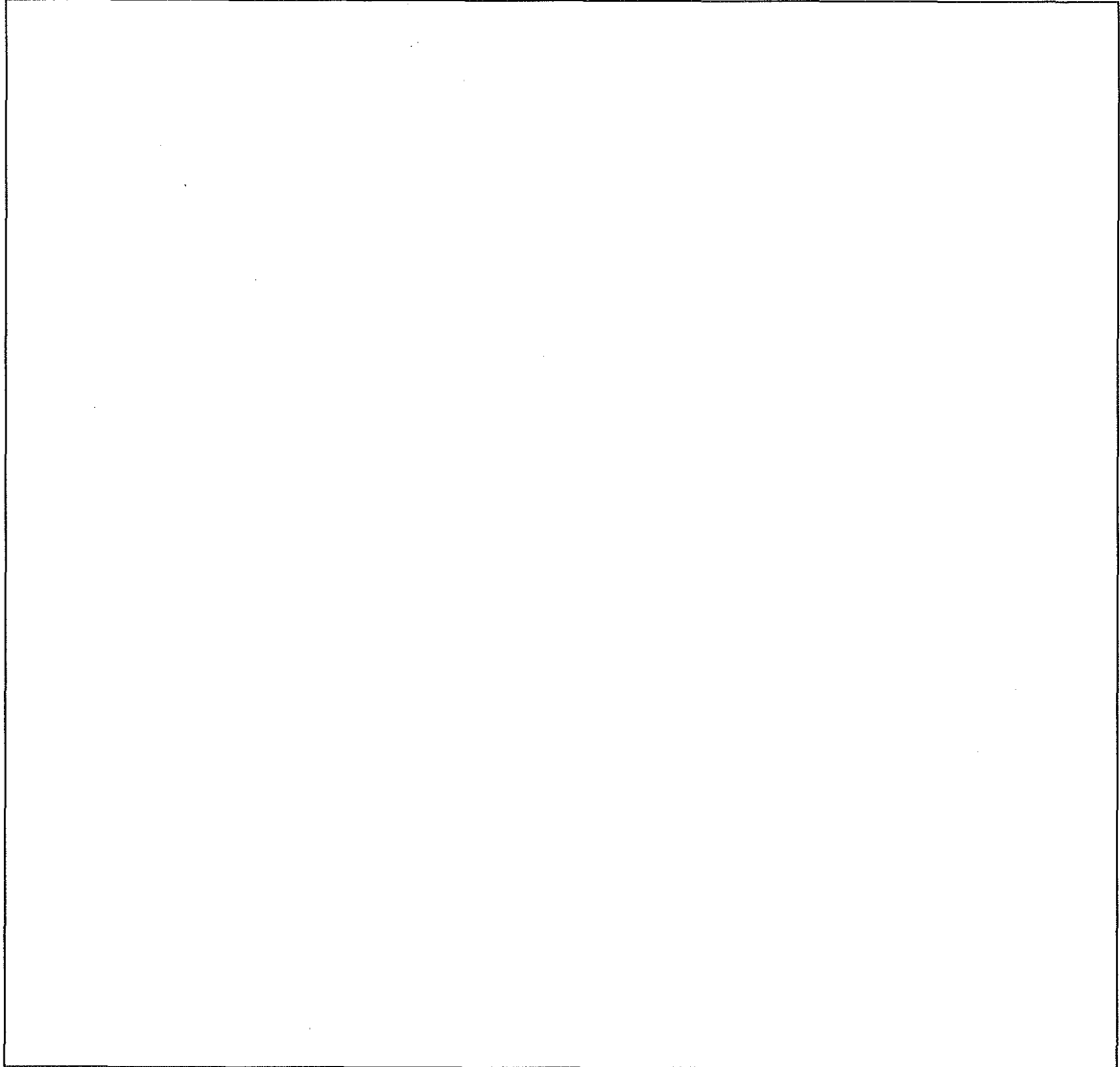
平成16年度：

- ・検査を受けた受検者数 (名)
- ・検査を受けて結果を通知した受検者数 (名)

その他、ご意見等がございましたらご記入下さい。

ご協力ありがとうございました。

その他、ご意見等がございましたらご記入下さい。



ご協力ありがとうございました。

検査を担当されている方へのアンケート

問1 検査の実施方法についてお答え下さい。(複数回答可)

1. 受検者ごとに採血した検体の検査を順次行っている。
2. 採血した検体をまとめてから検査している。
3. その他()

問2 検体数が多くて検査を行うのに困ったことはありますか？

1. ある
2. ない
3. その他()

問3 結果判定で判定ラインにラインが見えているのかどうか判定に困った経験はありますか？

1. ある
2. ない
3. その他()

問4 ダイナスクリーン検査に関してその結果判定も含め、検査についての研修を行ったほうが良いと思いますか？

1. 行ったほうが良い。
2. 行わなくても良い。
3. どちらでも良い。
4. その他()

問5 ダイナスクリーンの結果判定を複数の人で行っていますか？(たとえば、自分で判定した後誰かに判定を確認してもらっていますか？)

1. はい
2. いいえ
3. その他()

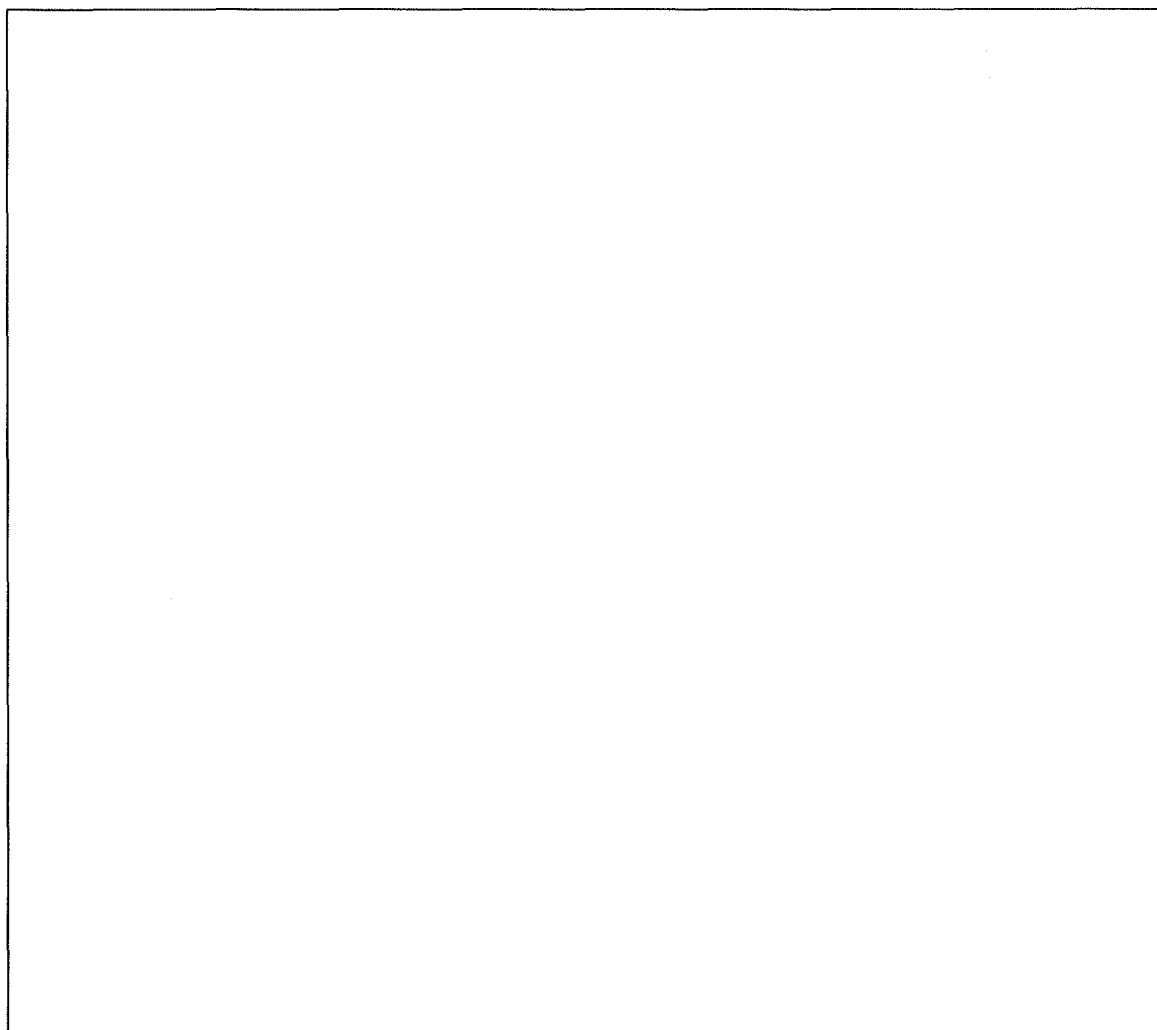
問6 ダイナスクリーンの判定上で陽性判定の場合に陽性ラインの検出のされ方(薄いラインか濃いラインかなど)について結果通知を行う担当者にも伝えておいたほうが良いと考えますか？

1. 伝えておいたほうが良い。
2. 伝えておかなくても良い。
3. どちらでも良い。
4. その他()

問7 現在、貴保健所で実施している即日検査で受検者のプライバシーは十分確保できていると思いますか？

1. 十分に確保できている。
2. 十分には確保できていない。
3. 全く確保できていない。
4. その他()

その他、ご意見等がございましたらご記入下さい。



ご協力ありがとうございました。

<資料2>

アンケート調査集計結果1——行政担当者へのアンケート——

(調査対象保健所数：26保健所)

- 問1 検査の実施についてお答え下さい。
 原則的に月2回以上21 (80.8%)
 原則的に月1回以上4 (15.4%)
 無記入 1 (3.8%)

問2 即日検査に係わる各職種の方々の人数をお知らせ下さい。

医師	保健師	看護師	臨床検査技師	保健所数
1名	2名	2名	2名	1
1名	1名	0名	1名	12
1名	3名	0名	1名	2
1名	3名	0名	2名	2
0名	1名	0名	1名	1
1名	0名	0名	1名	1
1名	0名	0名	0名	1
1名	1名	0名	2名	1
1名	2名	0名	1名	2
1名	2名	0名	2名	1
2名	2名	0名	2名	1
1名	1名	1名	1名	1

問3 対応にあたる方々の職種をお知らせ下さい。

事前説明：

医師・保健師	保健師	医師	看護師
9 (34.6%)	9 (34.6%)	7 (26.9%)	1 (3.8%)

採血：

保健師	医師	医師・保健師	保健師・看護師
22 (84.6%)	2 (7.7%)	1 (3.8%)	1 (3.8%)

検査：

臨床検査技師	保健師
25 (96.1%)	1 (3.8%)

即日検査の通知：

医師	医師・保健師	保健師	医師・臨床検査技師
14 (53.8%)	7 (26.9%)	4 (15.4%)	1 (3.8%)

確認検査の通知：

医師	医師・保健師
19 (73.1%)	7 (26.9%)

問4 HIV 電話相談についてお答え下さい。

人数：

1人	2人	3人	4人	5人	6人
1 (3.8%)	3 (11.5%)	9 (34.6%)	8 (30.8%)	3 (11.5%)	1 (3.8%)

職種：

保健師	医師・保健師	保健師・事務職	事務職
20 (76.9%)	2 (11.5%)	2 (11.5%)	1 (3.8%)

問5 HIV 検査業務は1回の即日検査ごとに当日何人体制で実施していますか？

2人	3人	4人
1 (3.8%)	23 (88.5%)	4 (15.4%)

(内訳)

- 2人の場合 (1)
 - 事前説明、結果説明、採血：1、検査：1
- 3人の場合 (23)
 - 事前説明、結果説明：1、採血：1、検査：1-13
 - 事前説明、採血：1、検査：1、結果説明：1-7
 - 事前説明、結果説明、採血：2、検査：1-2
 - 事前説明、採血：1、事前説明 (事前カウンセリング)、結果説明：1、検査：1-1
- 4人の場合 (4)
 - 事前説明：1、採血：1、検査：1、結果説明：1-2
 - 事前説明、結果説明：2、採血：1、検査：1-1
 - 事前説明、結果説明：1、採血：2、検査：1-1

問6 即日検査に使用する部屋割りについてお知らせ下さい。

1室	2室	3室	4室
4 (15.4%)	13 (50.0%)	7 (26.9%)	1 (3.8%)

(内訳)

- 2部屋の場合 (14)
 - 事前説明、採血、結果説明：1、検査：1-13
- 3部屋の場合 (7)
 - 事前説明、結果説明：1、採血：1、検査：1-3
 - 事前説明、採血：1、結果説明：1、検査：1-2
 - 事前説明、採血：1、結果説明：1、待合い (採血から結果通知まで)：1-1
 - 事前説明、採血、結果説明：2、検査：1-1
- 4部屋の場合 (1)
 - 事前説明：1、採血：1、結果説明：1検査：1-1

問7 受検者の待時間利用状況についてお答え下さい。(該当するものをすべてマルで

囲む)

パンフレット	相談	特になし	ビデオ	その他
15 (57.7%)	9 (34.6%)	8 (30.8%)	1 (3.8%)	8 (30.8%)

(その他)

- 外出：5
- 独自のアンケート調査：1
- 読書：1
- 予約制なので待ち時間が短い：1

問8 保健所のホームページでHIV検査についての項目をもうけ即日検査についての情報提供を行っていますか？

行っている	行っていない	検討中
18 (69.2%)	6 (23.1%)	2 (7.7%)

問9 上記ホームページの他にこれまで貴保健所での即日検査の実施についての案内は次ぎの内どれで行ったことがありますか？(該当するものすべてをマルで囲む)

広報紙	講演会等	ポスター	冊子	新聞	その他
6 (23.1%)	4 (15.4%)	3 (11.5%)	2 (7.7%)	1 (3.8%)	11 (42.3%)

(その他)

- 市町村への通知、所の広報誌
- 広告
- なし：2
- 道全体での周知
- パネル展
- エイズデー向けパンフにPRを同封
- JR駅時刻表に公告を掲載した
- 市町村、医療機関への通知確保
- 思春期教室等を活用

問10 HIV即日検査の実施を広く周知させるためにはどのような手段が最も効果的だと思いますか？(1つだけマルで囲む)

テレビ：	17 (65.4%)
インターネット：	4 (15.4%)
新聞：	3 (11.5%)
広報紙：	3 (11.5%)

ポスター：	2 (7.7%)
ラジオ：	1 (3.8%)
学校教育：	1 (3.8%)
その他：	2 (7.7%)

(その他)

- ホットペッパーなどのフリーペーパー
- 周知も必要だが、実施日時・時間の検討が必要

問1 1 保健所で即日検査を実施するまでの準備段階で困難を感じた点は次のどれですか？(複数回答可)

特になし：	12 (46.2%)
使用する部屋の確保：	7 (26.9%)
事業の広報活動：	4 (15.4%)
人員確保：	3 (11.5%)
廃棄物処理等のリスク管理：	1 (3.8%)
その他：	3 (11.5%)

(その他)

- 待ち時間の活用の仕方
- 日程の設定
- 支所との役割分担、検査の流れの調整

問1 2 陽性判定者出現時にはその受検者を医療機関に紹介するために保健所管内の医療機関(専門医)または近隣の医療機関(専門医)と協議を行いましたか？

行った	行っていない	不明	その他
6 (23.1%)	9 (34.6%)	6 (23.1%)	5 (19.2%)

(その他)

- 陽性判定社無し：3
- 従来のシステムを活用
- 保健所管内にはないため

問1 3 北海道でもHIV検査と同時にクラミジアや梅毒などのSTD検査を導入すべきだと思いますか？

はい	いいえ	どちらとも言えない	その他
12 (46.1%)	6 (23.1%)	7 (26.9%)	1 (3.8%)

(その他)

- 検査体制が困難に思える

問14 現在、貴保健所で実施している即日検査で受検者のプライバシーは十分確保できていると思いますか？

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 十分に確保できている： | 21 (80.8%) |
| 2. 十分には確保できていない： | 4 (15.4%) |
| 3. 全く確保できていない： | 0 |
| 4. その他： | 1 (3.8%) |

(その他)

- ある程度は確保できていると思う

(＜確保できていない場合＞ どのような点が確保できていないと思いますか？)

- 電話での受付時に直接部屋へ行くよう説明をし、当日は受付を通さず入室可能ではあるが、入り口が一カ所しかなく普段からヒトの出入りが多いわけではないので、検査に来たヒトかも、というのは職員にはわかるかもしれない。
- 検査を希望して来所した受検者が他者にそれと知られないような体制、環境が整備されていなかった。相談者のプライバシーが十分に保護されていなかった。17年度は改善された。
- HIV 検査の日と他の事業の日程が重なった場合、十分なプライバシーが保てないおそれがある。
- 他の住民と同じ入り口から入る。窓口で「〇〇さん呼んで下さい」と言わなければならないため。
- 保健所への来客数が少ない。使用する部屋が入り口近くなので、(HIV 検査に来たヒトだと)わかりやすい。

問15 以前の検査体制と比較して即日検査を実施することでHIV 検査サービスは向上したと思いますか？

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 向上したと思う： | 25 (96.2%) |
| 2. 向上したとは思わない： | 0 |
| 3. どちらともいえない： | 1 (3.8%) |
| 4. その他： | 0 |

問16 即日検査は北海道で実施していますが他の自治体でも普及して導入されることについてどう思いますか？

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 早くに導入すべきである： | 20 (76.9%) |
| 2. 慎重に導入すべきである： | 4 (15.4%) |
| 3. 導入には反対である： | 0 |
| 4. その他： | 2 (7.6%) |

(その他)

- 他の自治体の状況が不明のため回答が困難
- 当該自治体の考えにより実施すべきであり、越権行為である

<意見・要望等（自由記入方式）>

1. 既に予約が入っているために、希望日時に検査を受けられず、検査を断念するヒトが居る一方で、検査予約をしても当日来所しない人も多い。予約をしたヒトには当日来所できなくなったら連絡を入れてもらい、同じ日時を希望している人へ連絡できればと考えているが、匿名検査なので、こちらからコンタクトをとることができない。
上記のことから、検査実施日時に受検希望者が複数いたにもかかわらず、受検者数がゼロということがある。難しいとは思いますが、保健所から受検希望者と連絡を取れるような方法があればと思う。
2. A 受検者数がなかなか増えてこない。
B PR 活動について所内で検討する。
C 受検者の感想では結果が迅速に分かる点は好評である。また、保健所で検査ができることは知っていた。
3. 即日検査についてテレビで広報して欲しい。
4. 検査技師不在の保健所であるが、関係するスタッフくらいは配置して欲しい。近隣の保健所から協力頂くのも不便。

<資料3>

アンケート調査集計結果2——カウンセリング担当者へのアンケート——

(回答数：63)

問1 あなたの職種を教えてください。

医師	保健師	看護師	その他
19 (30.2%)	44 (69.8%)	0	0

問2 HIV 検査・相談でカウンセリング担当者としてのこれまでの経験年数をお知らせ下さい。

1年未満	5年未満	10年未満	10年以上
6 (9.5%)	25 (39.7%)	6 (9.5%)	21 (33.3%)

問3 1人当たりの受検者にかかる平均的な時間を教えてください。

事前説明：

5分	10分	15分	20分	20分以上	経験なし
13 (20.6%)	22 (34.9%)	16 (25.4%)	7 (11.1%)	3 (4.8%)	2 (3.2%)

結果説明：

5分	10分	15分	20分	経験なし
19 (30.2%)	17 (27.0%)	17 (27.0%)	5 (7.9%)	5 (7.9%)

待ち時間の活用：活用率 34.9% (22/63)

10分	15分	20分	30分	計
5 (22.7%)	5 (22.7%)	11 (50.0%)	1 (4.5%)	22

(内容)

- HIV の感染予防
- HIV の経過など
- 感染リスク低減に向けた行動について、HIV/AIDS について等
- 生活についての教育と悩み事の相談
- 不眠、体重減少等の相談
- 生活についての教育と悩み事の相談
- 性行為や HIV 以外の性感染症について
- 本人の希望があれば実施
- 性感染症について

問4 道では即日検査を昨年4月から開始していますが即日検査体制の実施前と実施後で検査の事前説明でのカウンセリングの内容に違いがありますか？

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 違いがある | 37 (58.7%) |
| 2. 同じである | 4 (6.3%) |
| 3. どちらともいえない | 5 (7.9%) |
| 4. その他(経験無し) | 15 (23.8%) |

<違いがある>と回答した方にお聞きします。

以前と異なっている点を次の中からお選び下さい。(複数回答可)

- | | |
|---------------------------------------|------------|
| 1. 受検者のHIVに関する知識レベルをよりの確に把握するようにしている。 | 7 (18.9%) |
| 2. 受検者から受検の動機についてより詳しく聞いている。 | 8 (21.6%) |
| 3. 検査法についての詳しい説明を行っている。 | 24 (64.9%) |
| 4. 判定結果の意味を詳しく説明している。 | 31 (83.8%) |
| 5. 不安や疑問点に対して詳しく説明している。 | 8 (21.6%) |
| 6. その他 | 3 (8.1%) |

計

37

(その他)

- 以前は、結果が分かる2週間後までの不安にも焦点を当てていた。
- 結果が出るまでの時間を保健所で待つ人が多く、「パンフ」等の内容についての質問も増えた。
- 偽陽性が1%あり、その場合確認検査を要すること。

問5 即日検査体制の実施前と比べ検査結果の通知の際のカウンセリングの内容に違いがありますか？

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 違いがある | 23 (36.5%) |
| 2. 同じである | 18 (28.6%) |
| 3. どちらともいえない | 5 (7.9%) |
| 4. その他 | 16 (25.4%) |

(その他)

経験無し：15

偽陽性の場合確認検査の再説明：1

<違いがある>と回答した方にお聞きします。

以前と異なっている点を次の中からお選び下さい。(複数回答可)

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 結果判定の意味をより詳しく説明している。 | 20 (87.0%) |
| 2. 予防介入をより積極的に進めている。 | 8 (34.7%) |
| 3. 不安や疑問点に対して詳しく説明している。 | 5 (21.7%) |
| 4. 特になし | 0 |
| 5. その他 | 2 (8.7%) |

計

23

(その他)

- 以前は、結果が分かる2週間後までの不安にも焦点を当てていた。
- 陽性の場合のみ

問6 これまでカウンセリングを行ってきたなかで対応が難しいと思われる受検者のケースは次のうちどれですか。(複数回答可)

1. 感染の危険行為をくり返している場合	25 (40.0%)
2. 不安神経症と思える場合	28 (44.4%)
3. HIVについての知識がほとんどない場合	3 (4.8%)
4. HIVの専門知識について詳しすぎる場合	3 (4.8%)
5. こちらの説明をまったく聞こうとしない場合	9 (14.3%)
6. 特になし	10 (15.9%)
7. その他	14 (22.2%)

(その他)

- 危険の認識が低いヒトに対して
- 若年者の場合、危機意識が低い
- なかなか話をしようとならない
- 不安の強いヒト、問題意識の低いヒト
- 受検動機が分からないヒト(どうして不安なのかを言わない)
- 性的暴力被害者
- 経験無し
- 結果さえ聞けばよいというケースが問題
- まだ見学しかしていない
- 検査しにきただけで、HIVにはあまり興味を持っていない
- 偽陽性の場合
- 「知識はある」という場合、詳しいことを話したがらない場合
- 結果のみを知るのが目的のヒト
- 検査リピーター

問7 カウンセリングのための研修は行ったほうが良いと思いますか?

1. 行ったほうが良い。	58 (92.1%)
2. 行わなくても良い。	2 (3.2%)
3. どちらでも良い。	3 (4.8%)
4. その他	0